

青森県支部

青森県内 8 市の中心市街地活性化策に関する調査研究

第 1 章 総論

総論では、本調査報告の導入として、当報告の目的から始まり、「まちづくり三法」の現状と中心市街地の要件等について解説している。また後半部分では、青森県の商業について、統計データを基に現状を分析している。構成は、以下のとおり。

1. 本調査研究事業の目的
2. まちづくり三法
3. 中心市街地の要件
4. 中心市街地活性化計画の作成及び認定
5. 青森県内の中心市街地活性化計画の認定状況
6. 青森県商店街振興組合連合会の現状と活動
7. 青森県の商業の現状
8. 青森県の人口の推移

第 2 章 各論

県内 8 市の商工会議所、商工会より聞き取り調査をし、調査テーマとして、「1. 中心市街地の現状」「2. これまで実施した活性化策」「3. 中心市街地活性化についての今後の対応」を各担当者が取りまとめた。構成は、以下のとおり。

1. 青森市
2. 弘前市
3. 八戸市
4. 黒石市
5. 五所川原市
6. 十和田市
7. 三沢市
8. むつ市

第 3 章 まとめ

県内のシンクタンクである青森地域社会研究所 竹内慎司地域振興部長に依頼し、全国的な中心市街地の現状から県内 8 市における中心市街地活性化の取り組み事例、最後に活性化実現のための提言をまとめた。構成は、以下のとおり。

1. 全国的に疲弊が目立つ中心市街地
2. 県内 8 市における中心市街地の現状
3. 県内 8 市における中心市街地活性化の取り組み事例
4. 中心市街地活性化実現のために